

News Release

2024年12月20日

地方公共団体金融機構発行の 「グリーンボンド」への投資について

JESCOは、このたび、地方公共団体金融機構が発行するグリーンボンド(1)（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）(2)の達成に貢献するように努めています。

本債券は、「地方公共団体金融機構（JFM）グリーンボンド・フレームワーク」（以下、JFMフレームワーク）に基づいて発行されます。JFMフレームワークについては、国際資本市場協会（ICMA：International Capital Market Association）の「グリーンボンド原則2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン2022年版」に適合する旨、第三者機関であるムーディーズ・ジャパン株式会社から外部評価（セカンド・パーティー・オピニオン）を取得しています。

本債券の発行により調達した資金は、JFMフレームワークに規定する適格基準を満たす、地方公共団体が行う水道事業への貸付けに充当される予定で、配水等における漏水の減少等による水資源の有効利用・保全の取組への支援となります。

今後もグリーンボンドなどのESG(3)投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

(1) グリーンボンドとは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

(3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：5年第36回地方公共団体金融機構債券（グリーンボンド）

発行額：総額200億円

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

管理部 経理課 長谷川・本田（03-5765-1914）